

平成31年2月14日
 東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

標題	「農事組合法人サンアグリ宇賀荘ひがし」が誕生
-----------	------------------------

(ダイジェスト)

2月3日、安来市内で15番目となる農事組合法人の「農事組合法人サンアグリ宇賀荘ひがし」の設立総会が開催されました。

同法人は、組合員数206名で県内でも有数の大規模経営体となります。ほ場整備完了後には9町内にまたがる農地、約90haを集積する予定です。

平成31年2月3日、「農事組合法人サンアグリ宇賀荘ひがし」の設立総会が開催されました。安来市内では15番目となる農事組合法人（株式会社も含めると17番目となる法人）の誕生となりました。

同法人は、平成29年4月に大区画ほ場整備の事業採択を受け、集落営農法人の設立に向けて準備を進めてきました。今春から1区画1haを超える大区画ほ場で水稻を中心とする営農が開始されます。

また、同法人ではほ場整備を契機とした非農用地の創出による農家レストランや直売所の建設と、安来市が推進している就農・定住パッケージ事業が連携し、U・Iターン就農者向けの住宅を整備する構想があります。この計画が農林水産省のモデル事業として全国6地区のうちの一つとして認定を受け、全国からも大きな注目を集めています。このように、農家住宅建設を取り入れた運営は県内でも初の取り組みとなります。

水稻の他に、高収益作物としてひまわり、玉ねぎの栽培、更にいちご、アスパラガスなどの施設園芸にも取り組むことで経営の多角化を目指していきます。

当支所としては、経営の安定化に向けて今後も関係機関と協力しながら支援することとしています。



【設立総会の様子】



【挨拶をする隅田代表理事】